



8/28 観音寺一高が審査委員長賞を受賞

文部科学省などが主催する「スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会」で、観音寺第一高校が4位相当の審査委員長賞に輝きました。同校の受賞は2年連続。研究テーマは「オジギソウにおける調位運動の意義と機構の解明」で、1年以上研究を重ねました。高城さんは「研究やプレゼンテーションの練習は大変だったが、貴重な経験ができた」と話していました。

受賞した理数科3年の村上華音さん、山内眞生さん、高城康平さん（写真左から）。発表会には全国222校が参加。



9/4-6 赤ちゃんの笑顔あふれる写真展

中央図書館で、「地域を赤ちゃんの笑顔で元気に写真展」が開催されました。子育て応援NPOフレンズと市内の5つの写真館でつくる「カメラブ」が、2012年から毎年開催している人気企画。カメラマンが1年がかりで撮りためた、0～2歳児約110人の笑顔が並んでいます。来場者は、「自分ではこのような写真を撮れないのでいい記念になる」と話していました。



赤ちゃんモデルを随時募集中。☎子育て応援NPOフレンズ ☎24-8338

9/9 観音寺市にスマートインターチェンジを

観音寺スマートインターチェンジ（仮称）の設置に向けて、中央図書館で第1回地区協議会を開催しました。国や県、西日本高速道路株式会社、地域関係者など23人が出席。連結位置や構造などをまとめた実施計画書（案）を審議し、今後のスケジュールを確認しました。9月11日に国へ申請書を提出し、令和7年度末の利用開始を目指します。



かんおんじタウン情報

7/24 雲辺寺山頂に「天空のブランコ」が登場

冬場はスキー場として利用されている雲辺寺山頂公園に、木製のブランコが設置されました。標高約920メートルにある公園からは、三豊平野や燧灘が一望できます。「インスタ映え」する写真が撮れるとSNSなどで話題になり、県内外から多くの人を訪れています。

公園にはほかにも、フォトフレームやベンチがあります



8/19 大学生が学芸館で縁日をプロデュース

香川大学の学生が『ふるさと学芸館フェスティバル～学んで遊んでハイスコアチャレンジ～』を開催しました。館内に展示されている唐箕（とうみ）やひき臼、水鉄砲などの懐かしい道具体験に、ヨーヨー釣りや空き缶倒しなどの縁日を企画。32人が参加し、夏の思い出を作りました。

これは、台ばかり。重りを使った昔のはかりです！



9/2 高校3年生が模擬投票を体験

観音寺総合高校の3年生264人が、県と市の選挙管理委員会が共催で実施している選挙啓発出前授業を受けました。クイズを通して選挙について学んだ後、実際に使われている記載台や投票箱を使い、模擬投票から開票作業までを体験しました。参加した生徒は「これで本番でもスムーズにできると思う。積極的に選挙に参加したい」と話していました。



子どもたちのふるさと応援活動

小・中学生が、地域のあちらこちらで活躍中！さまざまな取り組みを紹介します。

8/23 豊田小学校 5・6年生が親子で通学路を清掃



学校で奉仕活動を行った後、家に帰りながら親子で通学路を清掃しました。

観音寺市いつでもどこでも簡単トレーニング！(観トレ) \ 第4弾 / 介護予防体操の新作動画を配信します

自宅で楽しく体操を続けて体力・筋力のアップを目指し、介護・フレイル（虚弱）を予防しましょう。インターネットを見ることができない場合は、資料をお渡しします。

☎高齢介護課 地域包括支援センター (市役所2階) ☎25-7791



観音寺市 介護予防体操 観トレ 検索

のびのび教室講師 森明美先生



今月のテーマ

「同じ姿勢が続いていませんか？ 椅子に座ったままできる腰痛予防ストレッチ」です

※「マスク熱中症」に気を付けて観トレを毎日行いましょう！

健康だより

時 日時 **所** 場所 **内** 内容
対 対象 **料** 料金 **受** 受付期間
申 申込先 **注** 注意 **問** 問合せ先

風しん抗体検査と予防接種を

4月上旬に、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性に、無料クーポン券を送付しています。実施医療機関にクーポン券を持参して、まずは抗体検査から受けてください。

料 無料

注 クーポン券を紛失した人は、クーポン券を再発行しますので、問い合わせてください。

問 健康増進課 母子保健係 ☎23-3964
☎25-5900

年1回は目の検診を受けましょう

10月10日は目の愛護デー

パソコンやテレビ、スマートフォンの普及により、目の疲れに悩んでいるのは大人だけとは限りません。また、加齢とともに、白内障や緑内障、加齢黄斑変性などの目の病気にかかる人も増えています。目の健康を守るためにも、年に1回は目の検診を受けましょう。

問 健康増進課 成人保健係 ☎23-3964
☎25-5900



肺炎球菌予防接種を受けましょう

肺炎球菌予防接種を受けていない人には、9月末ごろ送付の「高齢者インフルエンザ予防接種案内」にお知らせを同封しています。令和3年1月1日から3月31日までの間に65歳の誕生日を迎える人にはハガキをお送りします。インフルエンザ予防接種と併せて受けることで、肺炎を予防する効果が高まります。対象者には4月に予診票などを送付しています。予診票を紛失した人は、再発行しますので問い合わせてください。

対 令和2年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人。接種時に60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある人

時 令和3年3月31日(水)まで

料 2,000円

※市民税非課税世帯および生活保護世帯の人は、自己負担金が免除されます。接種前に印鑑と身分証明書、予診票を持参し、健康増進課または各支所で申請手続きをしてください。

問 健康増進課 母子保健係 ☎23-3964
☎25-5900

大腸がん個別検診は10月末まで

新型コロナウイルス感染拡大防止のため本年度の集団検診は中止していますが、医療機関での個別検診（便潜血検査）は実施しています。

時 10月31日(土)まで（診療時間内）

所 観音寺・三豊市内の検診実施医療機関

内 問診、便潜血検査2日法

対 40歳以上の人（令和3年4月1日時点）

持 健康保険証、大腸がん検診受診票
※受診票がない人は連絡してください。

料 69歳以下 500円、70歳以上 300円

申問 健康増進課 成人保健係 ☎23-3964
☎25-5900

健康診査は10月末まで

動脈硬化の一因となる「高血圧」「高血糖」「高脂血症」「肥満」の危険因子が重なるほど、脳卒中や心臓病の発症リスクが高まります。

令和元年度特定健康診査の結果では、観音寺市は、危険因子が3個以上ある人の割合が、県内の市町の中で一番高くなっています。年に一度は健診を受けて、自分の健康状態を確認しましょう。

本年度は、全ての実施医療機関で事前の電話予約が必要です。新型コロナウイルスの感染状況に留意し、体調の良い時に受診しましょう。

時 10月31日(土)まで

対 国民健康保険の被保険者（40歳から74歳まで）、後期高齢者医療の被保険者
※通院中の人でも対象です。主治医に相談してください。

問 健康増進課 成人保健係 ☎23-3964
☎25-5900

薬との上手な付き合い方を考えよう

10月17日(土)～23日(金)は薬と健康の週間

✓お薬手帳を活用しましょう

薬局ごとに持たず、1冊にまとめましょう。

✓かかりつけ薬剤師・薬局を持ちましょう

医療機関ごとに薬局を変えるのではなく、日ごろから相談できる薬剤師・薬局を持ちましょう。

✓健康サポート薬局を利用しましょう

薬の調剤に限らず、市販薬などの相談や健康食品に関するアドバイスをを行っています。

「医療Netさぬき」で探すことができます。

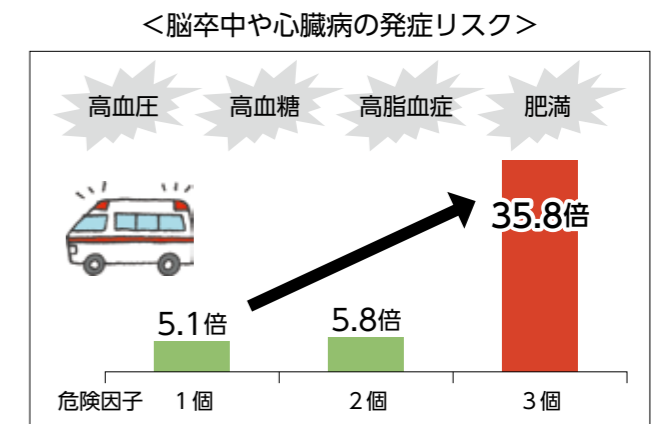
✓残薬はありませんか？

飲み忘れ、飲み間違いなどで、薬が残ってしまったときは、薬剤師に相談しましょう。

✓ジェネリック医薬品を使ってみませんか？

価格が安く自己負担が少なくなる「ジェネリック医薬品」をぜひ希望してください。

問 健康増進課 成人保健係 ☎23-3964
☎25-5900



10月は、骨髄バンク推進月間

白血病などの血液疾患には、骨髄移植などが有効な治療法の一つです。そのためには、善意の提供者（ドナー）がいなければ成り立ちません。

一人でも多くの患者さんに移植の機会が確保されるよう、骨髄バンクへの登録をお願いします。

観音寺市では、骨髄移植のドナーとドナーが従事する事業所を対象に助成金を交付します。詳しくは、健康増進課まで問い合わせてください。

問 健康増進課 母子保健係 ☎23-3964
☎25-5900

西讃保健福祉事務所 保健対策課

☎25-2052
☎25-6320

子育て応援情報

ロタウイルスワクチンの定期接種が始まります

令和2年10月1日から、ロタウイルスワクチンが定期予防接種に加わります。予防票は生後2カ月ごろに発送します。実施医療機関で予約し、予防接種を受けましょう。

対 令和2年8月1日以降に生まれた人

注 腸重積症にかかったことがある人や先天性消化器障害を指摘されたことがある人、現在治療中の人は接種できません。

問 健康増進課 母子保健係 ☎23-3964



相談

家庭児童相談	子育ての不安、養育困難、虐待、家庭内の相談など	土・日曜日、祝休日を除く 毎日 午前8時30分～午後5時	市役所 1階 家庭児童相談室
母子・父子自立相談	ひとり親家庭の相談や援助、貸付など		
児童相談(要予約)	10月14日(水) 午後1時30分～午後4時 (県の専門相談員が対応)		
問 子育て支援課 こども・女性相談係 ☎23-3957			
育児相談(要予約)	10月20日(火) 午前9時15分～午前10時45分		保健 センター
心理相談(要予約)	10月20日(火) 午前9時～午前11時50分		
問 健康増進課 母子保健係 ☎23-3964			

タッチケア&わらべうた

わらべうたを歌いながら、赤ちゃんの心と体に優しくタッチ!

時 10月28日(水)
午前10時15分～午前10時45分
(午前10時～受け付け)

所 ほっとはうす萩 講 乾 昌代先生
対 6カ月ぐらまでの赤ちゃんと保護者
数 5組 (5組を超える場合は別時間を案内)
料 無料 **持** バスタオル、飲み物
申問 健康増進課 母子保健係 ☎23-3964
主 観音寺市愛育会



福祉年金(遺児年金)を支給します

父か母が死亡または3年以上生死不明(遺棄を含む)の義務教育修了前の児童に、遺児年金を支給しています。遺児年金を新たに受給する場合は、申請が必要です。

遺児年金額 1万2,000円(年額)

支給月 毎年3月

対 市内に引き続き1年以上住み、3月1日現在で市内に住所を有する児童

持 印鑑、児童名義の預金通帳など。詳しくは問い合わせてください。

注 世帯の合計所得が200万円以上の場合は対象外

申問 子育て支援課 児童福祉係
☎23-3962

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、行事が中止・延期となる場合があります。

令和元年10月生まれ

ハローキッズ!! 1歳お誕生日おめでとう

Hello Kids!!

令和2年1月生まれの子どもを募集します

受付: 10月1日(木)午前8時30分から(先着順)

申込方法: 秘書課へ電話または窓口で申し込み。
申し込み後、1週間以内に申込書と写真を提出してください。

窓口: 秘書課 広聴広報係・大野原支所・豊浜支所・伊吹支所

問い合わせ先: 秘書課 広聴広報係 ☎23-3915



河田 紬ちゃん
父 能治さん 母 絵里さん



西山 昊来ちゃん
父 昂我さん 母 美空さん



山下 日奈多ちゃん
父 修さん 母 紗由里さん



宮本 莉緒ちゃん
父 聖士さん 母 里加さん



富原 楓佳ちゃん
父 駿さん 母 結佳さん



原田 叶彩ちゃん
父 雅仁さん 母 香穂さん



毛利 早希ちゃん
父 彰吾さん 母 寛子さん



島津 亮佑ちゃん
父 健さん 母 香里さん

Library News 図書館だより

中央図書館 ☎23-3960

大野原図書館 ☎54-5715

豊浜図書館 ☎52-1206

休館日 5・12・19・26

中央図書館		
★おはなし会	3日(土)	13:30~14:10
★英語のおはなし会	13日(火)	14:30~15:00
★つぼみ愛書会	16日(金)	13:30~
★英語をたのしもう!	毎週(金)	14:30~15:00
大野原図書館		
★おはなし会	10日(土)	10:30~11:30
★図書館まつり	17日(土)~25日(日)	(休館日を除く) 9:00~17:00
読書感想画展(大野原幼稚園5歳児の作品) リサイクル図書の配布		
★英語のおはなし会	23日(金)	14:30~15:00
豊浜図書館		
★工作教室	3日(土)	13:30~14:30
紙皿でフォトフレームをつくろう! 定員10人程度(先着順・予約不要)		
★おはなし会	24日(土)	10:30~11:00
★リサイクル図書の配布	24日(土)~無くなり次第終了	(休館日を除く)
★英語のおはなし会	27日(火)	14:30~15:00

大人の図書館ツアー 消しゴム版画の年賀状づくり

10月10日(土)13:30~15:30
中央図書館2階 多目的ホール

●講師: 大倉 朗人氏 ●対象: 中学生以上
●定員: 10人(要予約: 中央図書館 ☎23-3960)
●材料費: 1,000円

今月のおすすめ本

『ようかいむらのどっきりハロウィン』
たかいよしかず/作・絵 国土社

ようかいむらの妖怪たちが仮装してハロウィンを楽しんでいると、外国の妖怪たちがやってきてパーティーに。楽しいパーティーのそのあとに...

不要本を募集します!

11/3(祝・火)~8(日)に、家庭で読まなくなった本を譲り合う「古本かえっこ市」を開催します。自宅ではなくなった本を持ち寄ってください。

●期間: 10/1(木)~31(土)
●場所: 中央図書館
※1人20冊まで

●受け取りできない本
雑誌、事典、文庫本、学習参考書
破損・汚損している本

日時・場所	内容	日時・場所	内容
10月 3日(土) ①午前10時30分～ ②午後2時～ 小ホール	好評発売中! 第16回 観音寺映画鑑賞会 「長いお別れ」 全席自由 一般 1,000円	3月 14日(日) 午後2時～ 大ホール	観音寺子どもミュージカル劇団 TOTE・TON旗揚げ公演 「夢つむぎの詩」 全席自由 一般前売り 1,800円 一般当日 2,000円 3歳～高校生 800円
10月 31日(土) 午後5時30分～ 大ホール	劇団四季ミュージカル 「コーラスライン」 全席指定 一般 9,900円 一般販売 日 時 9月26日(土) 午前10時～	梅沢富美男劇団 中止のお知らせ 12月6日の公演は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら中止となりました。大変申し訳ありませんが、ご理解をお願いします。	
11月 14日(土) 午後2時～ 小ホール	ふれあいコンサート ～麗しきピアノ三重奏の調べ～ 全席指定 一般 500円 一般販売 日 時 9月26日(土) 午前10時～	注意 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、席数・販売枚数を制限する場合があります。	

男女共同参画

企画課 男女共同参画推進室 ☎23-3917
 ☎23-3920

メディア・リテラシーを身に付けよう!

「メディア・リテラシー」とは、テレビや新聞、インターネットなどのメディアからの情報を主体的に読み解き、必要な情報を引き出すとともに、メディアを活用し発信する能力のことです。

メディアの中には、「男性は仕事、女性は家事」「男性が上司、女性が部下」などの表現が見られ、**固定的な性別役割分担意識**を与えてしまう場合があります。メディアは、私たちの生活に欠かせない情報源ですが、メディアが発信する**ジェンダー（社会的・文化的に形成された性別）**等の情報を正しく読み解き、意図を理解しなければ、「女性・男性だからこうあるべき」という固定的なイメージが無意識に形成されかねません。メディアが描き出す女性像や男性像にとらわれず、自分らしい生き方を選択できるように、メディア・リテラシーを身に付けましょう。

私たち誰もが情報の受け手であると同時に発信者でもあります。メディアの情報をうのみにせず、正しく読み取り発信することが大切です。

固定的な性別役割分担意識を与えない表現の例



家事・育児と一緒に取り組む



対等な立場で仕事に取り組む

観音寺子ども園が開園します

令和3年4月に、観音寺幼稚園と観音寺保育所を単一の施設とした、市内公立初の幼保連携型認定子ども園「観音寺子ども園」が開園します。観音寺子ども園や市内の保育施設の利用案内や申し込み方法については、広報かんおんじ11月号でお知らせします。

●認定子ども園とは

就学前の子どもの教育と保育を一貫して提供する施設で、幼稚園と保育所の良いところを併せ持っています。入園要件を満たせば、0歳児から5歳児までのお子さんが入園できます。また、3～5歳児は保護者の就労の有無に関係なく利用でき、保護者の就労状況が変わっても、退園することなく同じ施設に通うことができます。

観音寺幼稚園 3～5歳児

保護者の就労等の条件なし

【利用時間】午前8時30分～午後2時
 (預かり保育実施)

観音寺保育所 0～5歳児

就労等で保育を必要とする事由*に該当する保護者が利用

【利用時間】午前7時30分～午後5時30分
 (保育標準時間)
 午前8時30分～午後4時30分
 (保育短時間)

NEW 観音寺子ども園 0～5歳児

- ・幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設
 - ・0～2歳児は、就労等で保育を必要とする事由*に該当する保護者が利用
 - ・3～5歳児は就労等に関係なく利用
- ※就労状況等により、認定や利用時間が決定します。

【利用時間】
 1号認定 午前8時30分～午後2時
 2・3号認定 午前7時30分～午後6時(最長)

【園区】
 子ども園には園区は設けません。ただし、1号認定には優先利用区域(現・観音寺幼稚園の園区と同じ)を設けます。

●認定区分と保育標準時間・保育短時間

幼稚園や保育所、認定子ども園を利用するには、市から保育認定を受ける必要があります。

幼稚園・認定子ども園

1号認定(3～5歳児)
 保育を必要とする事由*
 に該当しない人

※保育を必要とする事由
 保護者の就労や妊娠、出産、介護など

保育所・認定子ども園

2号認定(3～5歳児)
 保育を必要とする事由*
 に該当する人

3号認定(0～2歳児)
 保育を必要とする事由*
 に該当する人

保育必要量の認定基準

保育標準時間

・1カ月当たり120時間以上就労する人など

保育短時間

・1カ月当たり64時間以上120時間未満就労する人
 ・育児休業中、求職活動中の入など



〇子ども未来課 ☎23-3903 ☎23-3993